

フォンアプリ「Card Assist」

ver. 1.2.0

ユーザガイド 連絡とれるくん版



2019 年 07 月

株式会社 PhoneAppli

目次

1 はじめに	3
2 事前準備をする	4
2.1 利用要件について	4
2.2 インストール	4
2.3 初期設定する	5
2.3.1 一般設定	5
2.3.2 プロキシ設定	6
2.4 PACA を起動する	7
2.5 アンインストール	8
3 名刺データを準備する	9
3.1 お客様の環境で名刺画像を準備する	9
3.2 ScanSnap を使用する	9
3.3 「やさしく名刺ファイリング PRO」を使用する	10
3.3.1 CSV ファイルをエクスポートする	10
3.3.2 名刺のスキャン画像 (.jpg) を抽出する	11
3.4 CSV ファイルサンプルを活用する	11
4 名刺データをアップロードする	12
4.1 名刺画像を送信する	12
4.1.1 画像フォルダを指定して送信する	12
4.2 ScanSnap で読み込み後、名刺画像を送信する	14
4.3 名刺データ (csv ファイルと名刺画像) を送信する場合	16
4.4 データ送信の結果表示について	18
4.5 送信をキャンセルする	19
4.6 データを送信する際の注意点	19
5 お問い合わせ先	20
6 補足	21
6.1 ScanSnap の初期設定 (ScanSnap Home)	21
6.2 ScanSnap の初期設定 (ScanSnap Manager)	23

改訂履歴表

改訂年月日	頁	項番/項目	改訂内容
2017.03.31			新規作成
2019.07.31		全体	名刺オペレータ入力依頼ボタン追加
		全体	OCR 言語選択ボタン追加
		6.1	ScanSnap Home の初期設定追加

1 はじめに

この度は、フォンアプリ「Card Assist」（以降、PACA と表記します）をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本書は、PACA をご利用いただく際の、ユーザガイドです。

PACA は、Web 電話帳アプリケーション「連絡とれるくん」と連携して動作します。運用においては、システム管理責任者もしくは構築ベンダーへご確認いただく事項も発生することをご了承願います。

2 事前準備をする

本章では、PACA を利用する前の準備について説明します。

2.1 利用要件について

対応の OS およびソフトウェアについて記載します。自身の利用環境を確認してください。

項目	仕様
対応 OS	Windows 7 (Ultimate、Professional 32Bit/64Bit) Windows 8.1 (無印、Pro、Enterprise 32Bit/64Bit) Windows 10 (Home、Pro、Enterprise 32Bit/64Bit)
ソフトウェア	.NET Framework 4.5 以上

2.2 インストール

※ソフトウェアの入手方法についてはシステム管理責任者に問い合わせてください。

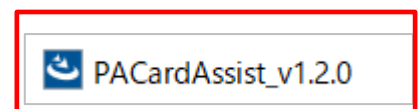
※PA Card Assist ver. 1.1.0 (正式名称) がインストール済みの環境では、ver. 1.2.0 に上書きインストールが可能です。

「2.2 インストール」の手順を参照に上書きインストールを実施してください。

ver. 1.1.0 以外の PACA や名刺アップロード用のツールがインストールされている場合は、アンインストールの上、ver. 1.2.0 をインストールしてください。なお、ver1.1.0 からのアップグレードの場合、上書きインストールが可能ですが、URL、ログイン ID、パスワードは再設定が必要となります。

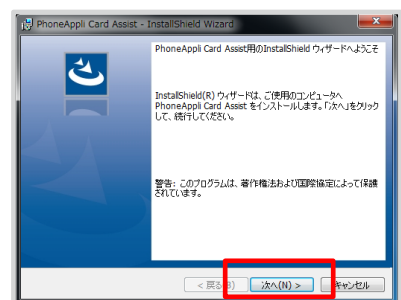
1. 「PACardAssist_v1.2.0」を起動し、「実行」をクリックします。

※必ず管理者権限にてインストールしてください。



2. 「次へ」をクリックします。

画面の表示に従ってインストールします。



3. 「完了」ボタンをクリックします。

デスクトップにショートカットアイコンが作成されます。



※インストールが完了しましたら、必ず「2.3 初期設定する」を実行してください。

2.3 初期設定する

2.3.1 一般設定

1. PACA の初回起動時は

右のように設定画面が表示されます。



PhoneAppli Card Assist - ログイン

一般設定 プロキシ設定

URL:

ログインID:

パスワード:

自動ログイン: ☐ ON

実行

設定項目一覧

項目	説明
URL ※	お客様環境のホスト名 or IP アドレスを入力してください。
ログイン ID ※	連絡とれるくんにてご利用のログイン ID を入力してください。
パスワード ※	連絡とれるくんにてご利用のパスワードを入力してください。
自動ログイン	チェックボックス On/Off

※は必須項目となります。

2. 必須項目を入力し、自動ログインのチェックを確定したら[実行]をクリックします。

※URL 欄には、http://または https://から入力してください。



PhoneAppli Card Assist - ログイン

一般設定 プロキシ設定

URL:

ログインID:

パスワード:

自動ログイン: ☐ ON

実行

3. 入力内容が正しければ、連絡とれるくんに接続し、ユーザが編集権限を持つ全ての共有電話帳およびユーザの個人電話帳が各々のタブに表示されます。



PhoneAppli Card Assist - 選択

送信したいタイプを選択してください

☒ 名刺画像のみ送信 ☐ 名刺データの送信 (インポート用サンプルファイル)

名刺フォーマットを選択する

☐ 名刺オバレータ入力を経験

OCR言語

☒ 日本語 ☐ 英語

共有電話帳 個人電話帳

☐ 共有電話帳001

☐ 共有電話帳002

☐ 共有電話帳003

実行

※ログイン画面の「自動ログイン」にチェックを入れると、次回起動時から、ログイン画面は表示されず、選択画面が即表示されるようになります。

2.3.2 プロキシ設定

プロキシサーバを使用している環境で PACA を利用する場合は、設定メニューから、[プロキシ設定]タブをクリックし、設定を入力します。



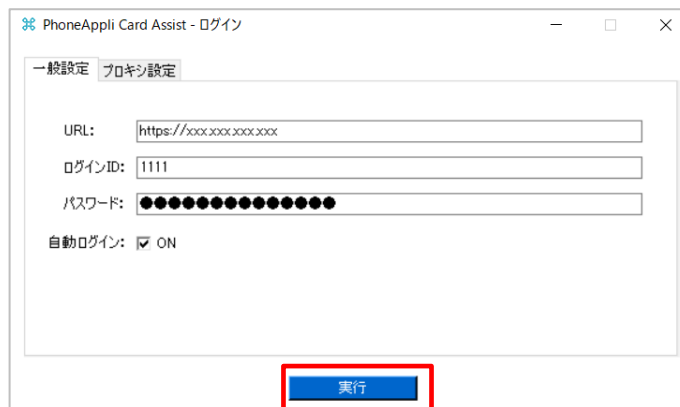
➤ プロキシサーバ項目一覧

項目	説明
プロキシサーバの使用	On/Off チェック 使用する場合はチェックを入れてください。
ホスト	プロキシサーバのホスト名を入力してください。
ポート	プロキシサーバのポートを入力してください。
プロキシ認証	On/Off チェック 使用する場合はチェックを入れてください。
ユーザ名	プロキシ認証のユーザ名を入力してください。
パスワード	プロキシ認証のパスワードを入力してください。

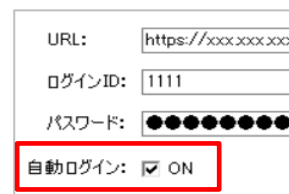
※詳しくは、システム管理責任者に問い合わせてください。

2.4 PACA を起動する

1. インストール後にデスクトップに作成されているショートカットアイコンをダブルクリックするとログイン画面が開き、PACA を起動できます。
2. ログイン画面の各項目には、初期設定時に入力した内容が保存されています。
画面下[実行]ボタンをクリックします。

- ※「自動ログイン」にチェックを入れると、
次回起動時から、ログイン画面は表示されず、
選択画面が即表示されるようになります。



3. 選択画面が開き、接続先にログインアカウントが作成した共有電話帳及び個人電話帳一覧が表示されます。



4. 名刺画像、名刺データを任意の電話帳にアップロードします。詳しくは、「4 名刺データをアップロードする」を参照ください。

2.5 アンインストール

コントロールパネルの「プログラムと機能」から「PhoneAppli Card Assist」のアンインストールをクリックします。

※アプリケーションを終了してから本手順を行ってください。



3 名刺データを準備する

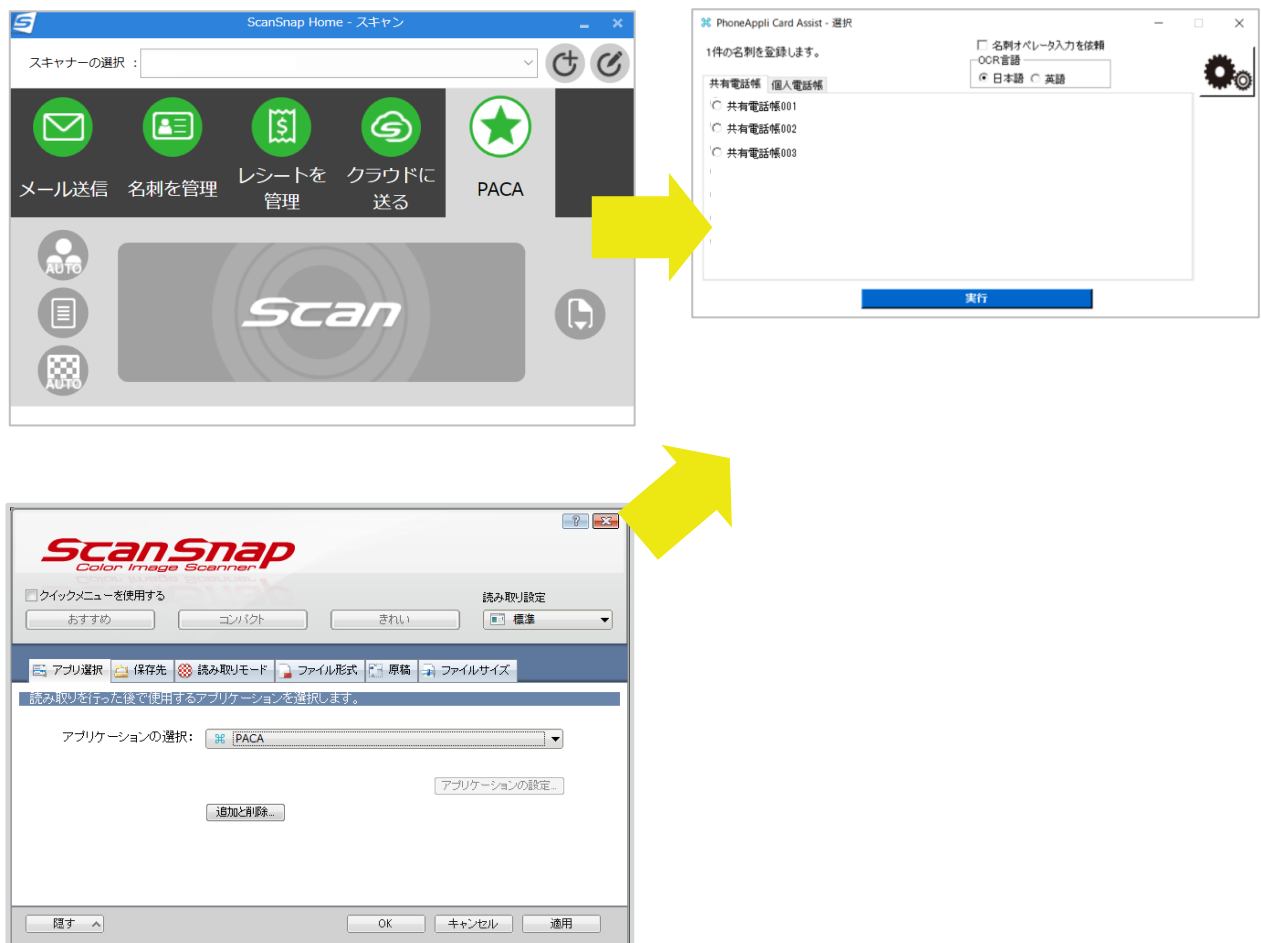
3.1 お客様の環境で名刺画像を準備する

お客様の使用機器にて、スキャンした名刺画像（.jpg 形式のみ）を、PACA を通じて連絡とれるくにアップロードすることができます。

3.2 ScanSnap を使用する

富士通の ScanSnap は、イメージスキャナ・シェア No.1 商品です。

ScanSnap を使用し、ScanSnap Home または ScanSnap Manager でアプリケーションの選択を PACA にすると、スキャン完了と同時に PACA が起動し、簡単にアップロードを実行することができます。

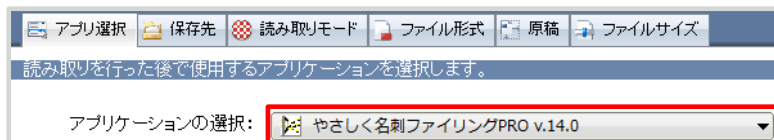


3.3 「やさしく名刺ファイリング PRO」を使用する

名刺管理ソフト「やさしく名刺ファイリング PRO」を使用し、スキャナで取り込んだ名刺データ（csv + jpg）をエクスポートします。

* 名刺をスキャンする際に、スキャナで設定する選択アプリを「やさしく名刺ファイリング PRO」にします。

例）ScanSnap 使用時

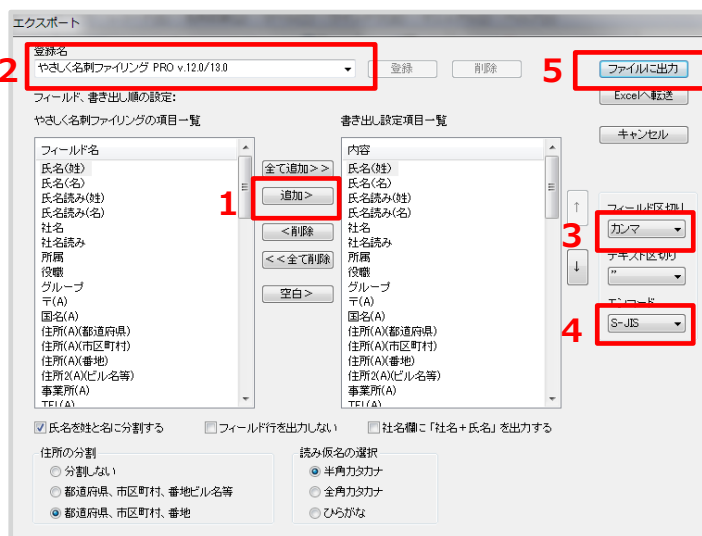


読み込み完了後、「登録」または「一括登録」を実行すると、名刺データがデータベースに登録されます。

3.3.1 CSV ファイルをエクスポートする

名刺管理ソフト「やさしく名刺ファイリング PRO」を起動し、ツール> エクスポート> テキストファイル出力を選択します。以下の点に注意してエクスポートしてください。

1. 環境設定などは、なるべく規定値のままで実施してください。
2. 以下の条件で、CSV ファイルを出力してください。

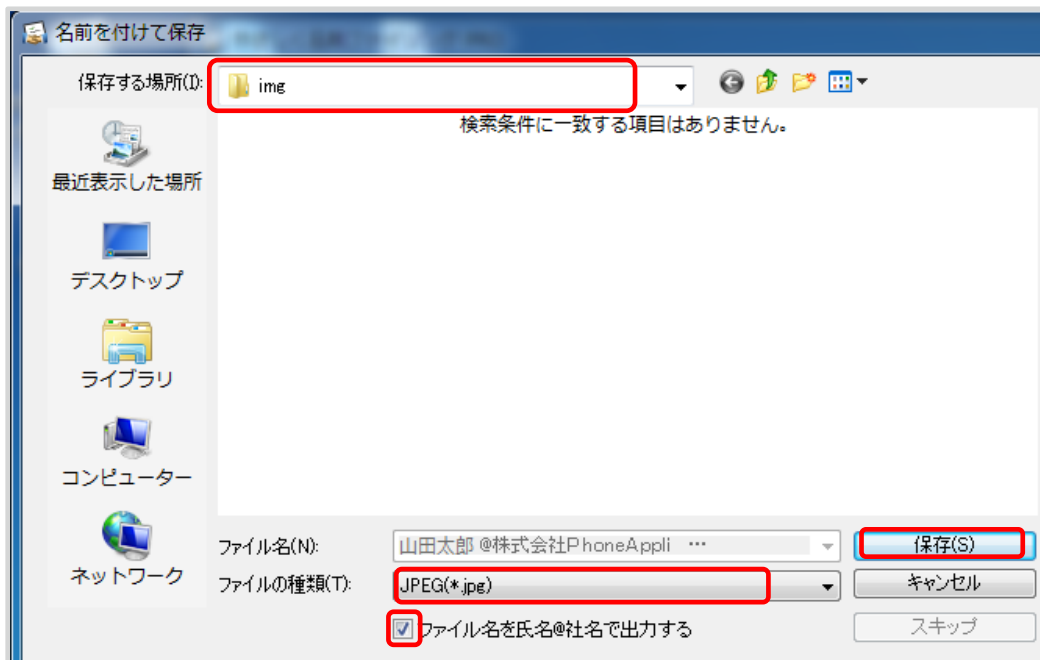


エクスポートのウィンドウ内より

1. 書き出し項目を追加
 2. 書き出し項目を登録
 3. フィールド区切り「カンマ」
 4. エンコード「S-JIS」
- 上記設定にして
5. 「ファイルに出力」をクリックします。

3.3.2 名刺のスキャン画像 (.jpg) を抽出する

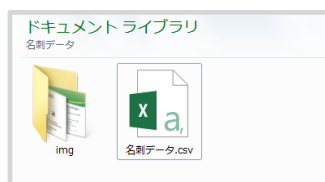
ツール> エクスポート> 名刺画像出力を選択します。



※「ファイル名を氏名@社名で出力する」にチェックを入れてください。

エクスポートされた画像の名称は、「氏 名@社名.jpg」（氏と名の間は半角スペース）となります。

名刺データは、以下のフォルダ内容のように、csv ファイルと img フォルダ（名刺.jpg が格納）を揃えて準備します。



3.4 CSV ファイルサンプルを活用する

PACA では、インポート用のサンプルファイルを用意していますので、それを編集して名刺データを作成することもできます。但し、画像データのルールは、「やさしく名刺ファイリング Pro」を使用する場合と同様ですので、前章を参考にデータを作成してください。



4 名刺データをアップロードする

本章では、PACA を使用し連絡とれるくんへ名刺データをアップロードする方法を説明します。お客様の環境によって、利用できない操作もありますので、詳しくはシステム管理責任者にお問い合わせください。

なお、名刺データをアップロードするための、共有電話帳、個人電話帳の作成については、連絡とれるくんユーザガイドを参照ください。

4.1 名刺画像を送信する

4.1.1 画像フォルダを指定して送信する

名刺画像を連絡とれるくんへ送信すると、予め指定した共有電話帳または個人電話帳へ名刺データを登録することができます。

1. 選択画面上部の「名刺画像のみ送信」を選択します。
2. [名刺フォルダを選択する]をクリックすると、ファイル選択画面が開きますので、名刺画像が格納されているフォルダを選びます。**※デフォルトはデスクトップです。**
選択すると、ボタンの下に、フォルダのパスが表示されますので、正しいか確認してください。
フォルダを選択すると画面下部の[実行]ボタンが有効となります。
3. 登録したい電話帳を選択します。登録ができる電話帳は、編集権限を持つ「共有電話帳」あるいはユーザの個人電話帳となります。
4. 名刺オペレータ入力を依頼する場合は、チェックを入れます。
5. OCR 時の言語の指定も可能です。デフォルト設定は日本語です。
6. [実行]ボタンをクリックすると、送信ダイアログが開き、送信の進捗状況を確認することができます。
7. 送信が完了すると、成功数、失敗数がポップアップで表示します。
8. 送信が成功した画像は、フォルダから消去され、失敗した画像はフォルダに残ります。



PhoneAppli Card Assist - 選択

送信したいタイプを選択してください

☒ 名刺画像のみ送信
 ☐ 名刺データの送信
 [\(インポート用サンプルファイル\)](#)

☐ 名刺オペレータ入力を依頼

OCR言語

☒ 日本語
 ☐ 英語

共有電話帳 個人電話帳

☒ 共有電話帳001
 ☐ 共有電話帳002
 ☐ 共有電話帳003

PhoneAppli Card Assist - 選択

送信したいタイプを選択してください

☒ 名刺画像のみ送信
 ☐ 名刺データの送信
 [\(インポート用サンプルファイル\)](#)

☐ 名刺オペレータ入力を依頼

OCR言語

☒ 日本語
 ☐ 英語

共有電話帳 個人電話帳

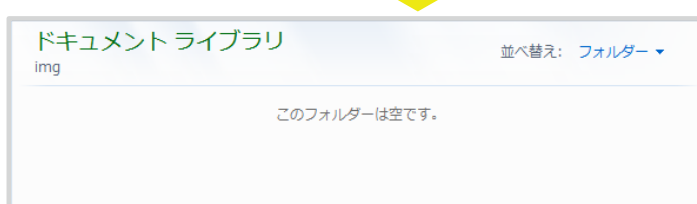
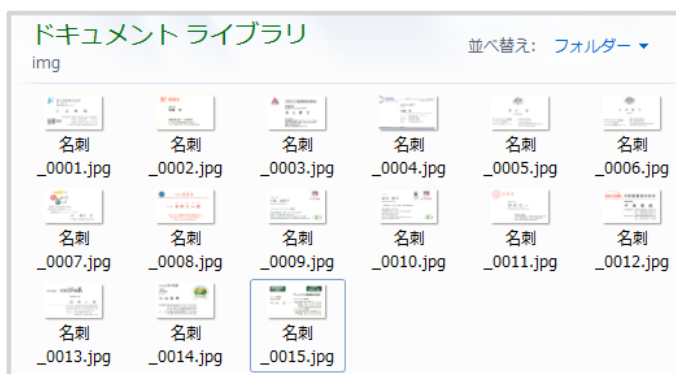
送信

4件目 / 6件中

結果

成功: 6/ 6
 失敗: 0/ 6

送信前と送信後



4.2 ScanSnap で読み込み後、名刺画像を送信する

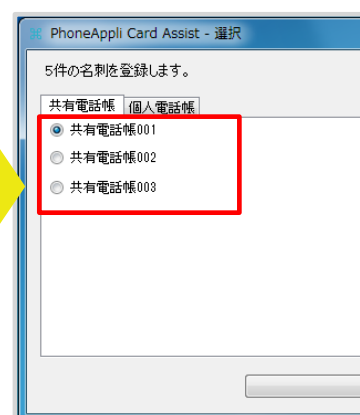
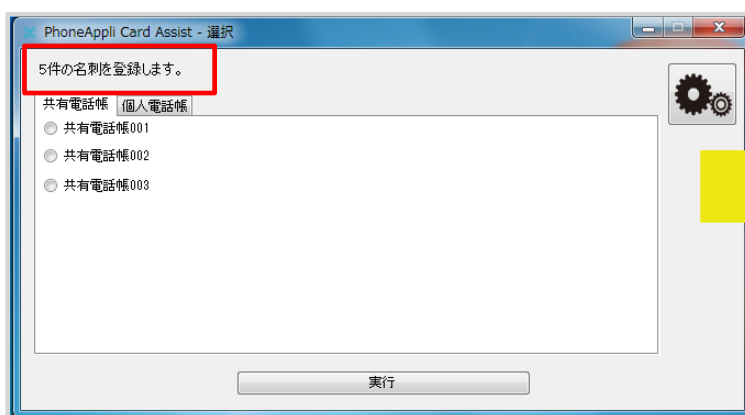
ScanSnap Home または ScanSnap Manager をインストールしてあり、かつ読み取り後、使用するアプリを PACA に選択した状態であることを確認します。

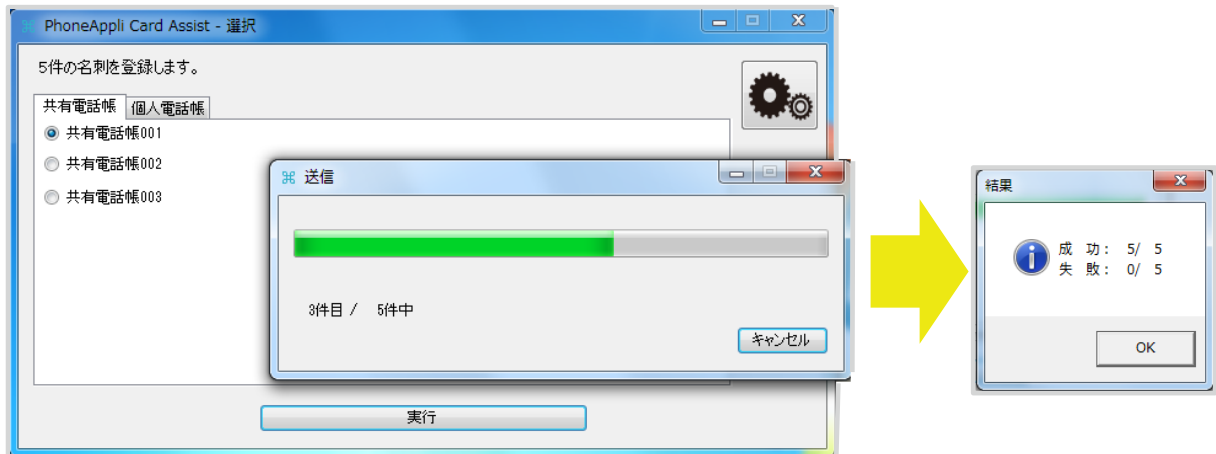
ScanSnap Home または ScanSnap Manager が常駐アプリとして動作していると、スキャナでの読み取り完了後、PACA（ログイン情報は入力済）が起動し、送信先を指定すれば簡単にアップロードできます。

ScanSnap の初期設定方法については、補足「6.1 ScanSnap の初期設定」を参照ください。

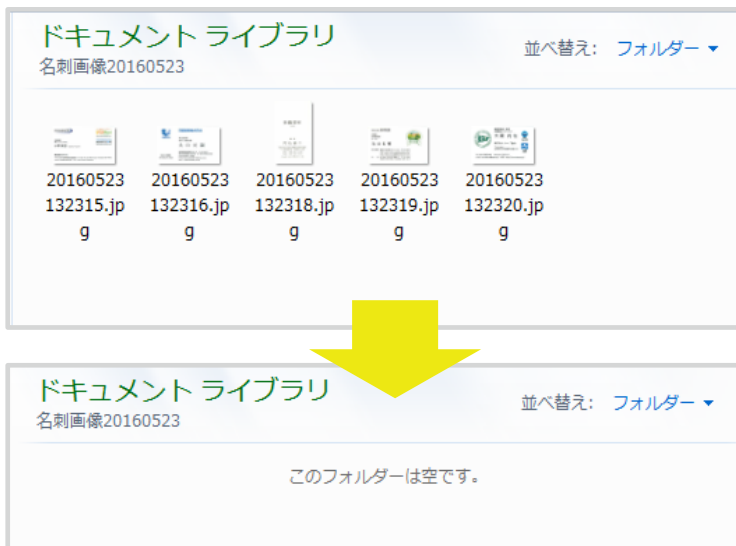


1. ScanSnap に読み込みしたい名刺をセットし、「Scan」ボタンを押下します。
2. セットされた名刺を順次読み込み、完了すると自動的に PACA が起動します。
このとき、読み込んだ枚数が、PACA 画面の左上に表示されますので、確認してください。
3. 名刺画像を登録したい電話帳を選択し、[実行]ボタンをクリックしてください。
4. 送信ダイアログが開き、送信の進捗状況を確認することができます。
5. 送信が完了すると、成功数、失敗数がポップアップで表示します。
6. 送信が成功した画像は、画像を保存したフォルダから消去され、失敗した画像はフォルダに残ります。

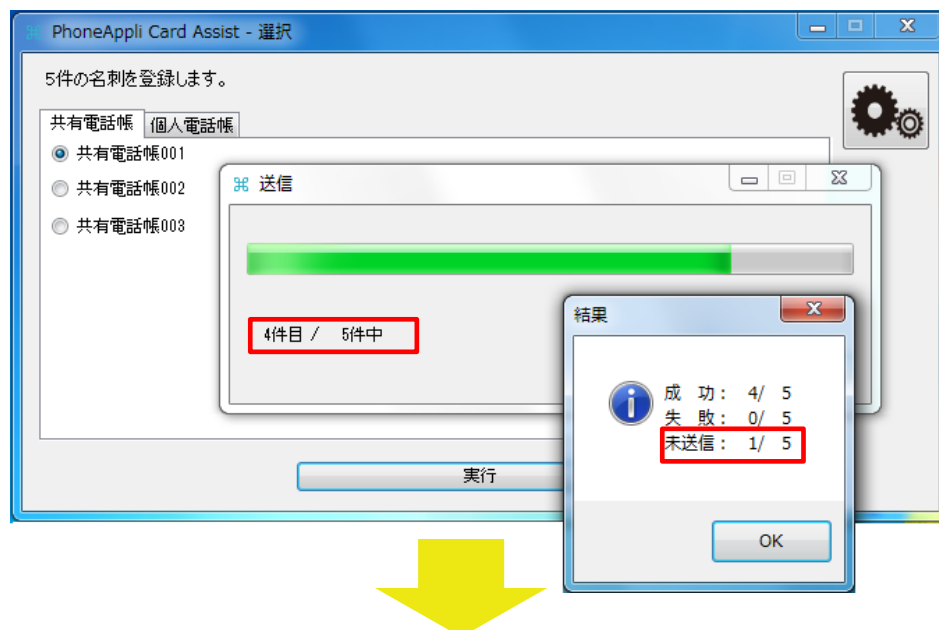


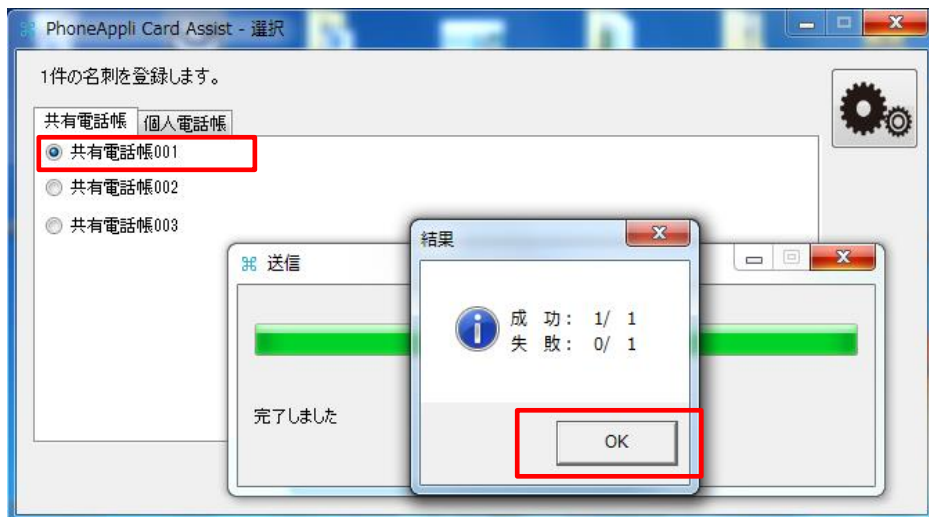


送信前と送信後



なお、送信途中で、送信キャンセルした場合や通信エラーが生じた場合は、送信結果に「未送信」の件数が表示され、未送信分が母数となり、送信を再開することができます。





4.3 名刺データ (csv ファイルと名刺画像) を送信する場合

csv ファイル及び画像 (.jpg) を名刺データとして送信することができます。データの作成方法は、「3.3 「やさしく名刺ファイリング PRO」を使用する」「3.4 CSV ファイルサンプルを活用する」を参照ください。

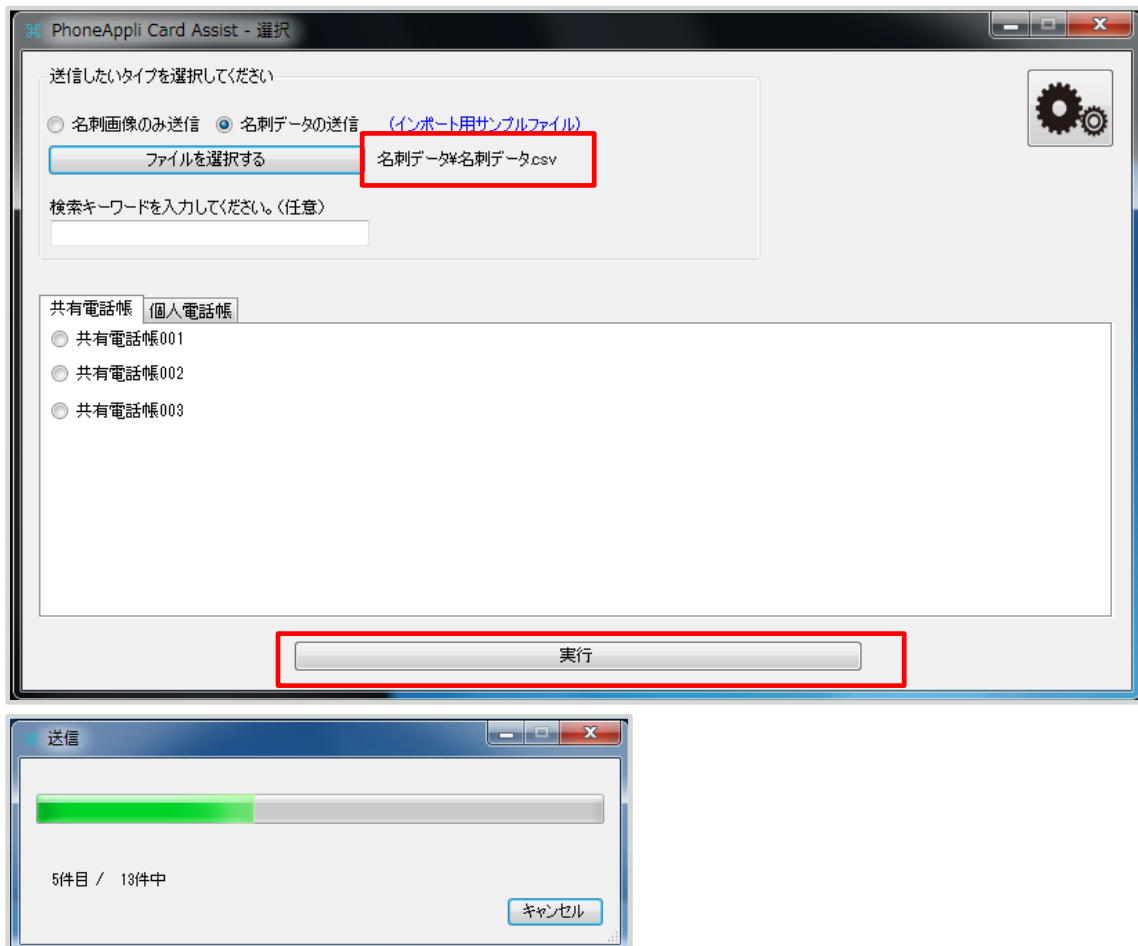
1. 選択画面上部の「名刺データの送信」を選択します。
2. [ファイルを選択する]をクリックすると、ファイル選択画面が開きますので、名刺ファイル (csv 形式) を選びます。
選択すると、ボタンの下に、ファイルのパスが表示されますので、正しいか確認してください。
ファイルを選択すると画面下部の[実行ボタン]が有効となります。
3. 登録したい電話帳を選択します。登録ができる電話帳は、編集権限を持つ「共有電話帳」あるいはユーザの個人電話帳となります。
4. 検索キーワードとして、任意の文字を入力します。登録先の電話帳のコメント欄に登録されます。
アップロードした時のタイムスタンプも同時に登録されます。
5. [実行]ボタンをクリックすると、送信ダイアログが開き、送信の進捗状況を確認することができます。
6. 送信が完了すると、成功数、失敗数、未送信数がポップアップします。
7. 送信が成功した画像は、フォルダから消去され、失敗した画像はフォルダに残ります。
全データの送信が成功すると、csv ファイルも消去されます。

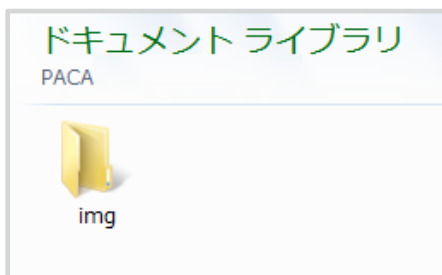
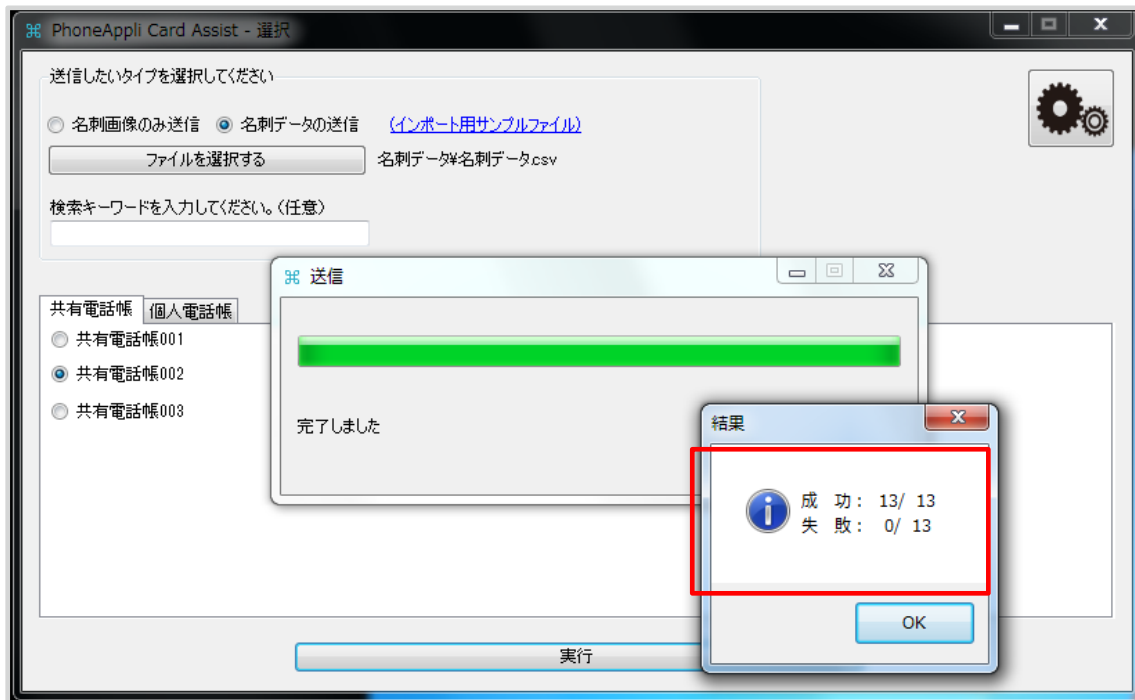




※インポート用の CSV サンプルを用意していますので、必要な場合は、「インポート用サンプルファイル」をクリックして、“sample.csv”を編集して使用してください。

※やさしく名刺ファイリング Pro を使用しない場合、画像ファイル（jpg 形式）の名称は、「姓（半角スペース）名@会社名.jpg」としてください。（例：山田 太郎@株式会社 PhoneAppli.jpg）

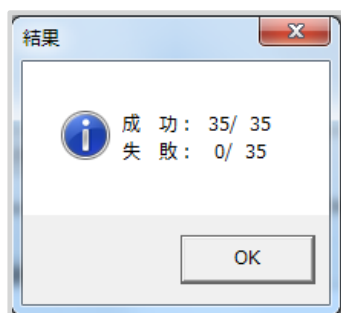




※CSV ファイルに登録があるが、名刺画像が存在しない場合でも、データアップロードは実行されます。
件数カウントは、csv ファイルを参照しています。

4.4 データ送信の結果表示について

名刺データの送信結果は以下のように表示されます。



※データ送信中に通信が切断したり、指定フォルダから画像が消えてしまったりと、失敗となります。

4.5 送信をキャンセルする

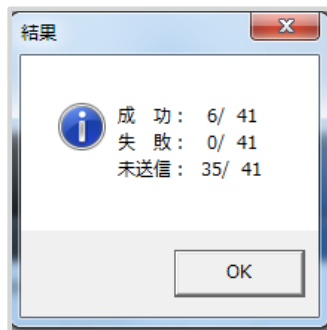
送信途中に[キャンセル]ボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されますので、[OK]をクリックすると、送信が中断されます。

[キャンセル]ボタンをクリックしただけだと、送信は継続します。

確認ダイアログ画面で[キャンセル]を選択すれば、確認画面が閉じます。

送信画面を右上[×]で閉じてしまっても、データの送信は継続します。送信を中止したい場合は、PACA アプリを終了させてください。

キャンセル時の結果表示については、以下のとおりです。



キャンセル後、データ送信を再開したときの画像数（母数）の表示が、データの種別により若干異なります。以下に内容を記載しますので、ご確認ください。

- 名刺画像送信 : 画像数は、指定フォルダの中を再計算されて母数として表示されます。
- ② ScanSnap から送信 : 未送信の画像数が母数となり表示されます。
- ③ CSV 形式 + jpg 画像で送信 : CSV ファイル内のデータ数が母数となり、再送信時も母数は変わりません。

4.6 データを送信する際の注意点

- ・PACA を使用して、名刺画像や名刺データをアップロードし、結果が成功すると、指定したフォルダから、画像やデータが消去される仕様となっています。
アップロードを実行する際は、事前に名刺画像・名刺データなどの元データをバックアップされることを推奨します。
- ・CSV 形式ファイルを送信する際に、データカラムを列ごとと削除すると、アプリケーションが正常に動作しない場合がありますので、注意してください。
- ・CSV 形式ファイルでデータ送信する場合、項目ごとに文字数制限があります。
OCR で読み取ったデータが制限を越えていると、アップロード時にエラーが表示されますので、修正を行って再度アップロードをしてください。
なお、CSV 形式ファイルの場合、文字数エラーがあると、名刺データのアップロードは一切行われません。

- ・ユーザ権限のオペレータ無効は、オペレータ入力チェックボックスがグレイアウトされて、オペレータ入力依頼できないように動作します。
しかし強制オペレータ入力の場合でも、オペレータ入力チェックを外すことができます。
(実際に機械 OCR の依頼となる)

5 お問い合わせ先

フォンアプリ「Card Assist」の操作につきまして、不明な点や当ガイドに記載のない内容は、システム管理責任者までお問い合わせください。

システム管理責任者名：

連絡先：

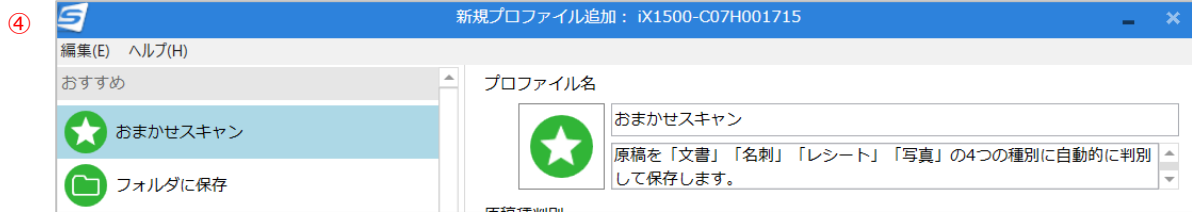
6 補足

6.1 ScanSnap の初期設定 (ScanSnap Home)

ScanSnap で名刺データを読み取り後、PACA でデータをアップロードする場合、以下の設定が必要です。

1. ご利用中の ScanSnap の型番に合わせて、ScanSnap Home をインストールします。
2. 以下の設定を行います。
 - ① Scansnap Home を立ち上げます。 ※接続するスキャナーと通信もしくは、USB で接続しておきます。
 - ② 設定> スキャン設定 をクリックします。
 - ③ おまかせスキャンを選択し、プロファイルを追加します。
 - ④ 新規プロファイルの追加画面が開きますので、プロファイル名などを入力します。
 - ⑤ スキャン設定で、カラーモード「カラー」、読み取り面を「片面」に設定し、詳細設定でファイル形式を「JPEG」を選択します。
 - ⑥ 連携アプリケーションで「PACA」を設定し、最後に[保存]ボタンをクリックします。

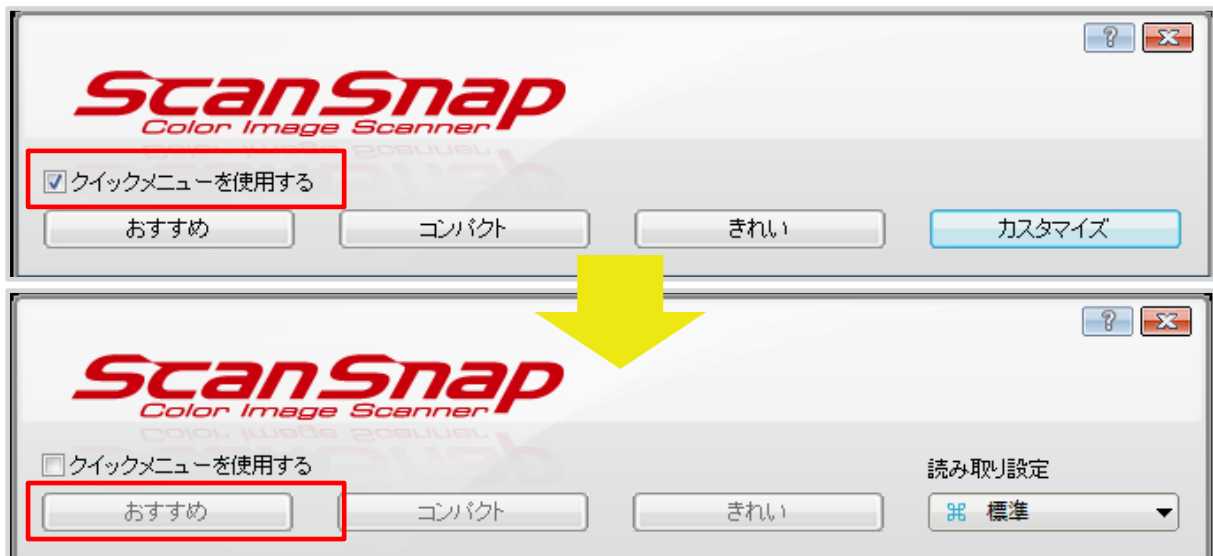




6.2 ScanSnap の初期設定 (ScanSnap Manager)

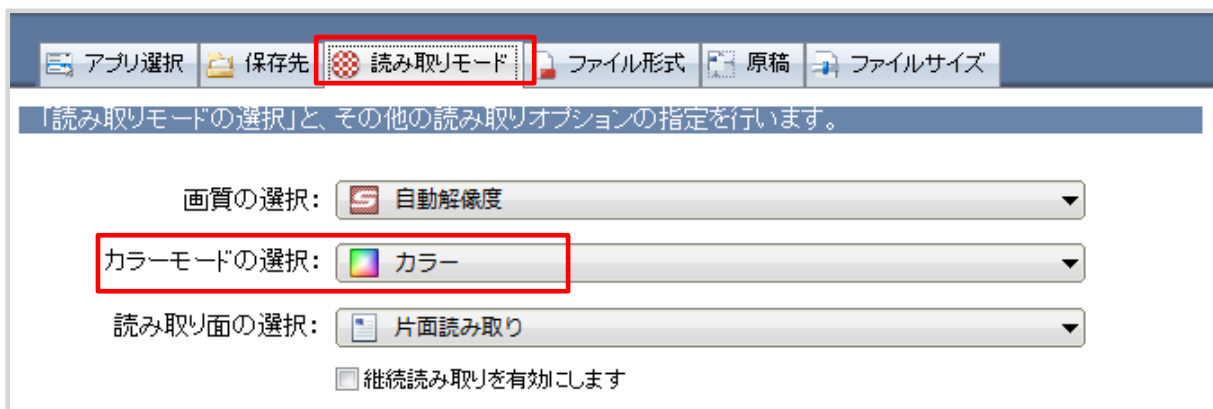
ScanSnap で名刺データを読み取り後、PACA でデータをアップロードする場合、以下の設定が必要です。

1. ご利用中の ScanSnap の型番に合わせて、ScanSnap Manager をインストールします。
2. 設定画面を開き、「クイックメニューを使用する」のチェックを外します。

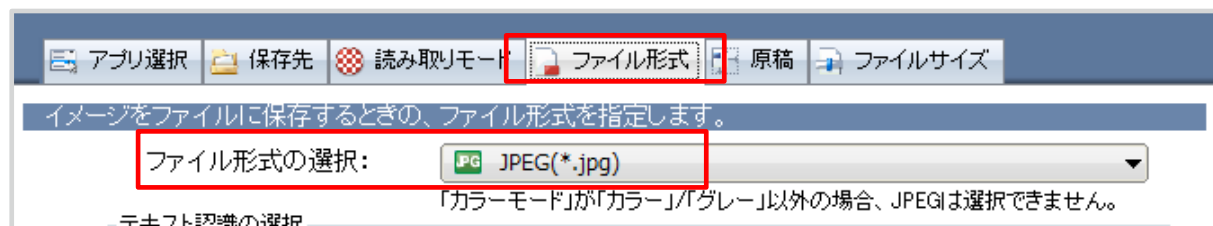


※チェックを外さないと、「アプリ選択」タブが選択できません。

3. 「読み取りモード」タブをクリックし、「カラーモードの選択」をカラーまたはグレーに設定します。



4. 「ファイル形式」タブをクリックし、「ファイル形式の選択」を JPEG (.jpg) に設定します。



5. 「アプリ選択」タブをクリックし、「アプリケーションの選択」で PACA を設定します。

※本設定を行う前に PACA をインストールしてください。

初期状態では、選択画面に PACA が登録されていないので、まずはアプリの追加を行います。

- ① 「追加と削除」 ボタンをクリックします。
- ② 「アプリケーションの追加と削除」 ダイアログが開きますので、右側の「追加」 ボタンをクリックします。
- ③ 「追加アプリケーションの設定」 ダイアログが開きますので、「参照」 から PACA の.exe ファイルを設定します。
アプリケーションの表示名は任意で入力できますので、分かりやすい名称をつけ、「OK」をクリックします。
- ④ アプリの追加ができましたら、「アプリケーションの選択」で PACA を選択した後「適用」をクリックして、設定を反映させます。

